

選 択 問 題 紙

法 学 部 1 ・ 2 部

人文学部 1 ・ 2 部（日本文化学科）

2023 年 2 月 12 日

10：00 ～ 11：00（60分）

注 意 事 項

—— 注意事項は裏表紙にもある。問題紙を裏返して必ず読むこと。——

1. 解答用紙は問題紙の中に折り込まれている。

問題のページと解答用紙の色を下表で確認すること。

選択問題	ページ	解答用紙
日 本 史 B	2 ～ 8	水 色
世 界 史 B	10 ～ 17	緑 色
地 理 B	18 ～ 26	紫 色
政 治・経 済	28 ～ 35	桃 色

2. 解答用紙は 1 枚だけ提出すること。2 枚以上提出した場合にはすべて無効となる。
3. 解答はすべて解答用紙の指定された欄に記入すること。
4. 試験開始の合図があるまで問題紙を開いてはいけない。
試験終了まで退室してはいけない。
5. 受験番号の記入については裏表紙を参照すること。

地理 B

1

地理情報と地図に関する文章を読み、下記の設問に答えよ。

地図は作成の目的によって、（ア）と（イ）に大別される。（ア）は地形や道路などの要素を基礎として、地表の事象を可能な限り網羅的に取り上げたもので、地形図や、地図帳に地域別に掲載される地図などがこれにあたる。地形図には、縮尺が5万分の1、2万5000分の1、1万分の1のものがある。^①
（イ）は、気候・土壌、人口分布など、特定の事象について重点的に取り上げたもので、地図帳に掲載されているテーマ別の統計地図などがこれにあたる。^②

地図投影法には、さまざまな種類のものがある。たとえば、面積を正しくあらわした地図は正積図法という。正積図法のうち、（ウ）図法は低緯度の形のひずみは少ないが、高緯度と周辺部のひずみが大きい。（エ）図法は中緯度から高緯度のひずみが減少する。低緯度に（ウ）図法、高緯度に（エ）図法を用いて、両者を緯度40度44分で接合したものが、ホモロサイン（グード）図法である。

地形図には数多くの地理情報が反映されている。同じ標高の点を結んだ曲線を（オ）線という。^③（オ）線には計曲線、主曲線、補助曲線があり、縮尺ごとに引かれる間隔が異なる。地形図上では、山頂から外側に向かって凸型に（オ）線がでているところを（カ）、反対に山頂から見て凹にへこんだところを（キ）という。

さらに、公共工事等の高さの基準など、さまざまな活動で活用される（ク）点や（ケ）点からは、経度・緯度・高さを知ることができる。位置の基準点は（ク）点といい、その原点の1つである日本経緯度原点は、東京都港区麻布の旧東京天文台構内にある。また、高さの基準点は（ケ）点といい、日本（ケ）原点は東京都千代田区永田町におかれている。

問1 （ア）～（ケ）にあてはまるもっとも適当な語句をそれぞれ答えよ。なお、同じ記号には同じ語句が入る。

問2 下線部①について、国土交通省に属する政府機関で、国土の測量や地磁気・重力などの研究を行い、地形図をはじめとする各種の地図を発行する組織はどこか、漢字で答えよ。

問3 下線部②について、2万5000分の1地形図上の1cmは何m（メートル）になるか、数字で答えよ。

問4 下線部③について、5万分の1地形図の場合、計曲線および主曲線は、それぞれ何m（メートル）間隔で示されているか、あてはまる数字を答えよ。

問5 （ケ）点について、日本では主要道路沿いに約何km（キロメートル）間隔で設置されているか、以下の1～5から一つ選び、番号で答えよ。

1. 1 km 2. 2 km 3. 3 km 4. 4 km 5. 5 km

問6 地球上のある地点から、地球の中心を通る直線が反対側の地球表面に出た地点のことを何というか、漢字3文字で答えよ。例）東京の正反対の位置にあたるのはアルゼンチン沖合

2

次の図1を見て、日本の自然環境と文化に関する下の設問に答えよ。

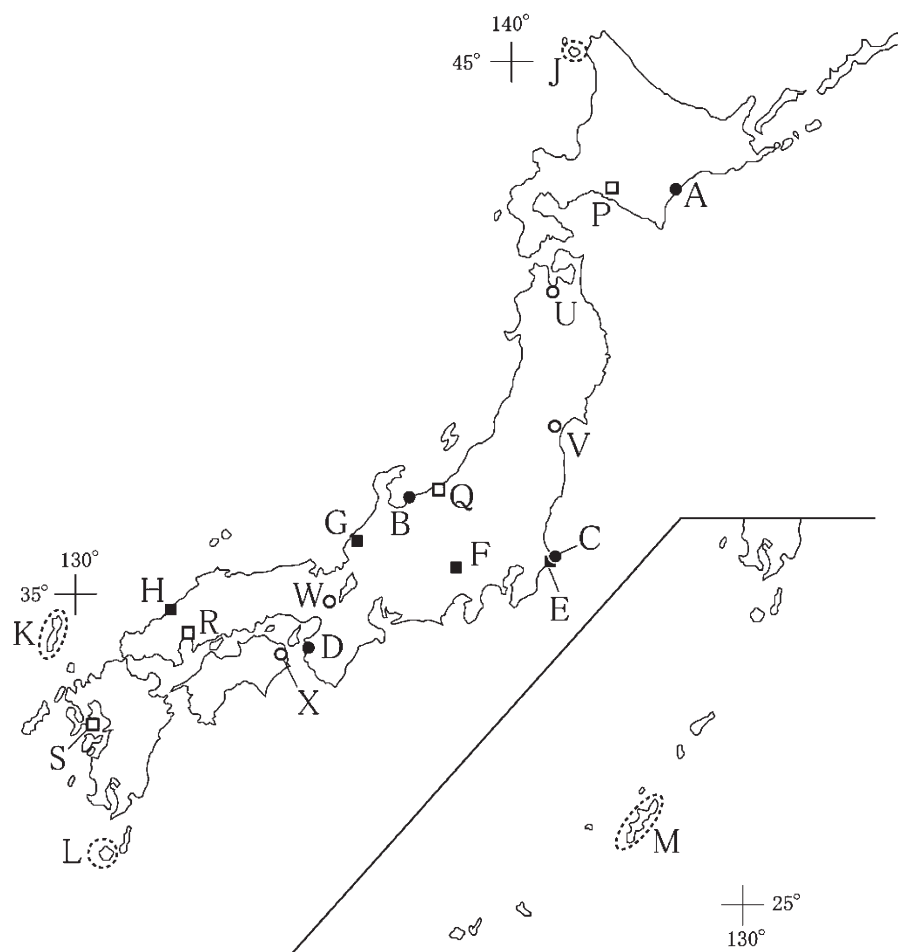


図1

問1 次の1～4の文章は、図1中のA～Dで示した地点に河口を持つ河川について説明したものである。

これらの河川を説明した文章として適当なものを、1～4からそれぞれ一つずつ選び、番号で答えよ。

1. ほぼ地質構造線に沿って流れ、流域の大部分は山地である。また、上流域は、林業地帯であり、かつては本河川を利用した木材流送が行われていた。
2. 流域内では年間を通して降水量が多く、侵食作用が活発な上流部では顕著なV字谷が発達している。また、豊富な水量を利用した電源開発が行われてきた。
3. 標高2000m付近に源を発する源流部は、原生自然環境保全地域に指定されている。また、中流域を中心に畑作地域が広がっている。
4. 上流部には複数の火山が分布し、流域には日本で2番目の面積を有する湖が存在する。また、江戸時代には下流部で大規模な河川改修が行われ、河口が付け替えられた。

問2 次の図2中のア～エは、図1中のE～H（銚子、甲府、福井、浜田）のいずれかの地点における雨温図を示したものである。E～Hに該当するものを、ア～エの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えよ。

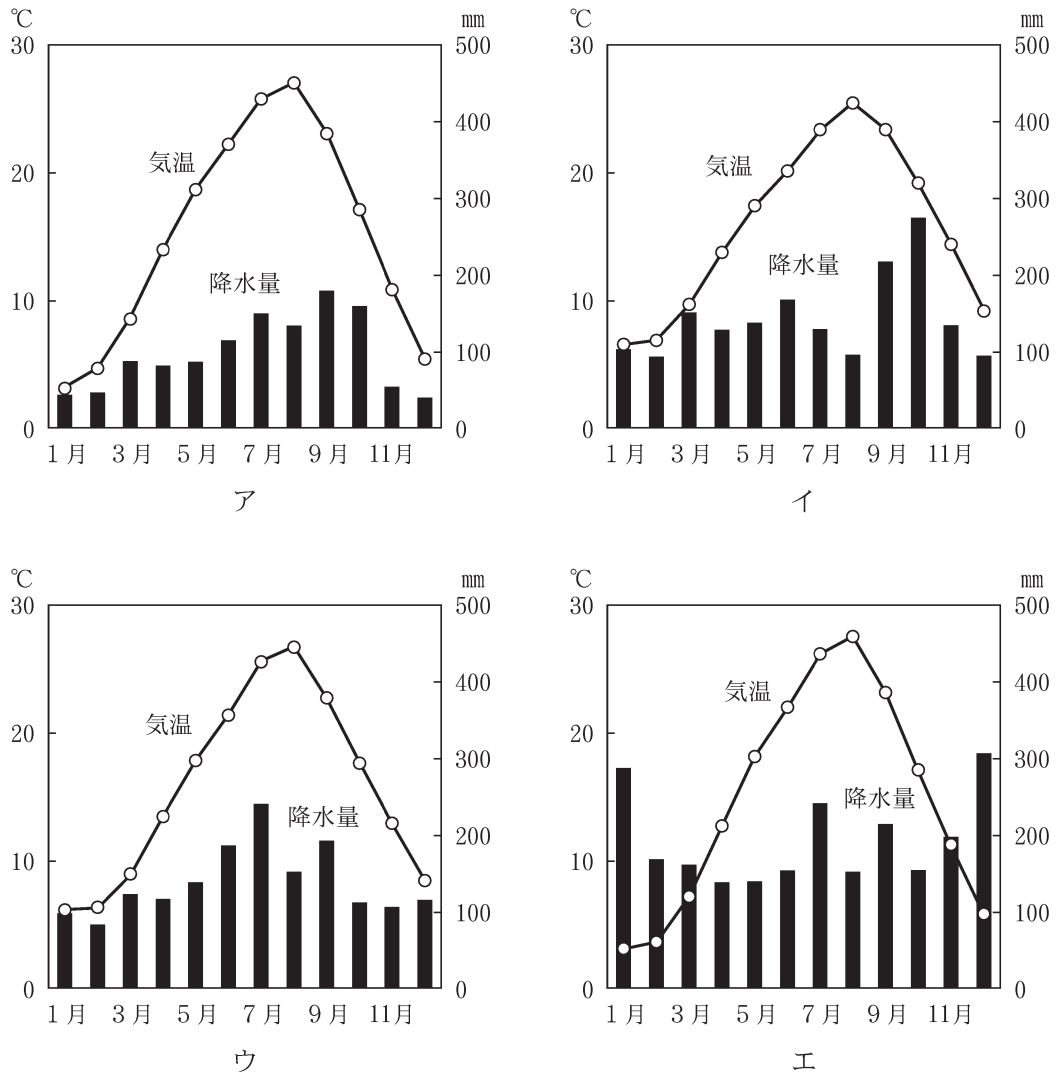


図2

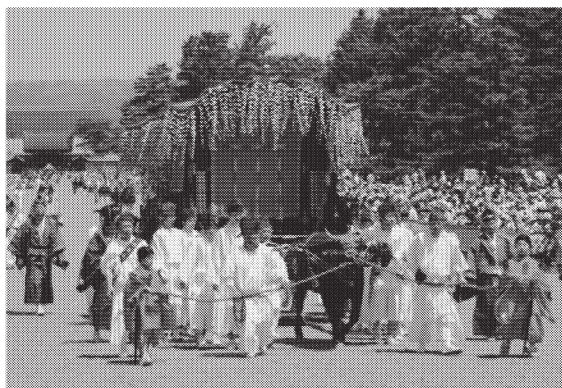
出典：『理科年表 2022』

問3 図1中のJ～Mで示した島のうち、活火山が存在する島を一つ選び、記号で答えよ。

問4 次の1～4の文は、図1中のP～Sのいずれかの地域周辺において発生した災害を説明したものである。これらの地域に該当する文として適当なものを、1～4からそれぞれ一つずつ選び、番号で答えよ。

1. 火山活動に伴い発生した大規模な火砕流により、40名を超える犠牲者が出た。
2. プレート内地震の発生に伴い生じた多くの土砂崩れにより、30名を超える犠牲者が出た。
3. 線状降水帯による集中豪雨で発生した土石流により、山麓部の住宅地に大きな被害が出た。
4. 低気圧発達に伴うフェーン現象出現時に発生した火事が燃え広がり、市街地を中心に多くの家屋が焼失した。

問5 次の写真1中のカ～ケは、図1中のU～X（青森市、仙台市、京都市、徳島市）の都市における代表的な祭りの様子を撮影したものである。これらの都市における祭りを撮影したものとして適当なものを、カ～ケの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えよ。



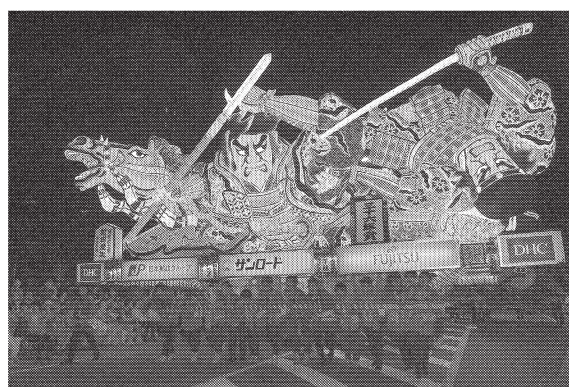
カ



キ



ク



ケ

写真1

編集部注：写真ケは著作権の都合により、類似の写真と差し替えています。

5つの国の民族と国家の関係に関するA～Eの文章を読み、下記の設問に答えよ。

- A. この国にはヨーロッパ人からアボリジニと呼ばれるようになった人びとが暮らしてきたが、18世紀末にイギリス人の入植がはじまり、その植民地となった。1850年代に金が発見されたことでゴールドラッシュがはじまり、ヨーロッパや中国からの移民が増加した。中国系人口の増加はヨーロッパ系住民の反発を招き、ヨーロッパ系以外の人びとの移住を制限する政策がとられ、アボリジニの隔離や迫害も起こった。^①この政策は1970年代に撤廃され、現在ではさまざまな民族・人種・出身国の移民・難民を積極的に受け入れているほか、アボリジニの権利回復に努め、その文化を尊重する政策を進めている。
- B. この国は、大西洋からインド洋へ出る航路の重要拠点であった地域を擁している。のちに内陸部で金やダイヤモンドが発見されると、入植したヨーロッパ人がアフリカ系住民を鉱山などの非熟練労働者として働かせるようになった。このような社会経済的背景の下、政府は国民を「白人」、「黒人」、「カラード」、「アジア人」の4つに分けたうえで、政治への参加、居住可能な場所、就いてよい職業、恋愛や結婚をしてよい相手までを「人種」別に区分する法律を1948年に制定した。^②この法律は激しい抵抗運動を引き起こし、数多くの死傷者を出したうえで、1991年に廃止された。その後は、1994年に全国民が参加する総選挙を初めて実施したほか、憲法で11の民族語を公用語と定めるなど、過去の国民間の対立を克服し、平等を実現するための方策を模索しつづけている。
- C. この国はスラブ系、トルコ系、モンゴル系など、大小100以上の民族が暮らす多民族国家であり、民族自治を掲げる共和国や自治州、自治管区などからなる連邦国家である。20世紀初めまでは皇帝を元首とする帝国国家だったが、1922年に世界初の社会主義国である（ア）連邦として生まれ変わった。（ア）連邦は、第二次世界大戦後にアメリカと肩を並べる大国となったが、1991年に崩壊し、15の独立国に分かれた。それらの独立国のうち、この国は最も人口が多く、面積も最大である。国家を形成した民族がいる一方で、この国の内部にとどまってマイノリティとなった民族や、国境で分断された民族もあり、新たな民族問題が発生している。とくに、カスピ海と黒海に挟まれた（イ）地方は民族分布が複雑で、チェチェン紛争をはじめとして紛争や対立が頻発している。
- D. この国では、17世紀以降にヨーロッパ人の入植が進み、とくにイギリス系の人びととフランス系の人びとがそれぞれ異なる地域に入植した。両国が植民地を争った結果、フランス領もイギリス支配下に置かれることとなったが、多くのフランス系住民は同地に残ることを選択した。このような状況に対して、政府は英語とフランス語の両語を公用語とするほか、州の権限を優先する連邦制を採用するなど、二つの文化の違いを克服する努力を続けてきた。政府は他の少数民族に対してもその文化的伝統を尊重する政策を実施してきた。^③その一例として、イヌイットの自治州となったヌナブト準州の設立が挙げられる。共生を模索する施策が続けられている一方で、人口の約8割（2012年）がフランス語を母語とし、フランス語のみ

を公用語と定めている（ウ）州では、この国からの分離・独立を求める動きも続いている。

E. この国は、二つの大河川の流域で古代文明が起こって以来、周辺民族の支配や侵略をたびたび受けながらも、独自の文化を形成・継承してきた。その長い歴史のなかで国の枠組みも変わり続けてきたが、現在の国家が成立したのは1949年である。人口は14億人以上にのぼり、その約9割が（エ）族であるものの、ウイグル族やホイ（回）族、チベット族など、政府に認められたものだけでも55の少数民族がいる。これらの少数民族のうち、人口規模の大きい民族を中心に5つの（オ）が設置されている。多民族国家であるこの国は、全民族の平等や民族文化の尊重を掲げ、少数民族に対する大学入試や就職での優遇策などを実施しているが、現実には民族間の経済格差や衝突、民族言語や特定宗教の制限などの問題が未解決のまま残されている。

問1 A～Eの文章が説明している国の名称をそれぞれ答えよ。

問2 下線部①について、この国で採用された白人優遇策（あるいはその政策を支える考え方）を何と呼ぶか。漢字4文字で答えよ。

問3 下線部②に関して、この政策を何と呼ぶか。カタカナ7文字で答えよ。

問4 文章Cの（ア）、（イ）にあてはまる国・地域名をそれぞれ答えよ。

問5 下線部③に関して、一つの国家や社会の中に複数の異なる民族や文化が共存することを認め、宗教的な規範の実践や移民・少数民族が母語を使う権利の制度化などを積極的に進める政策あるいは考え方を何というか。漢字5文字で答えよ。

問6 文章Dの（ウ）にあてはまる地名を答えよ。

問7 文章Eの（エ）、（オ）にあてはまるもっとも適切な語句をそれぞれ答えよ。

問8 アボリジニやイヌイトのように、のちにほかの民族が支配・征服した国または地域で古くから生活してきた人びとのことを何と呼ぶか。漢字3文字で答えよ。

北アメリカに関する下記の設問に答えよ。

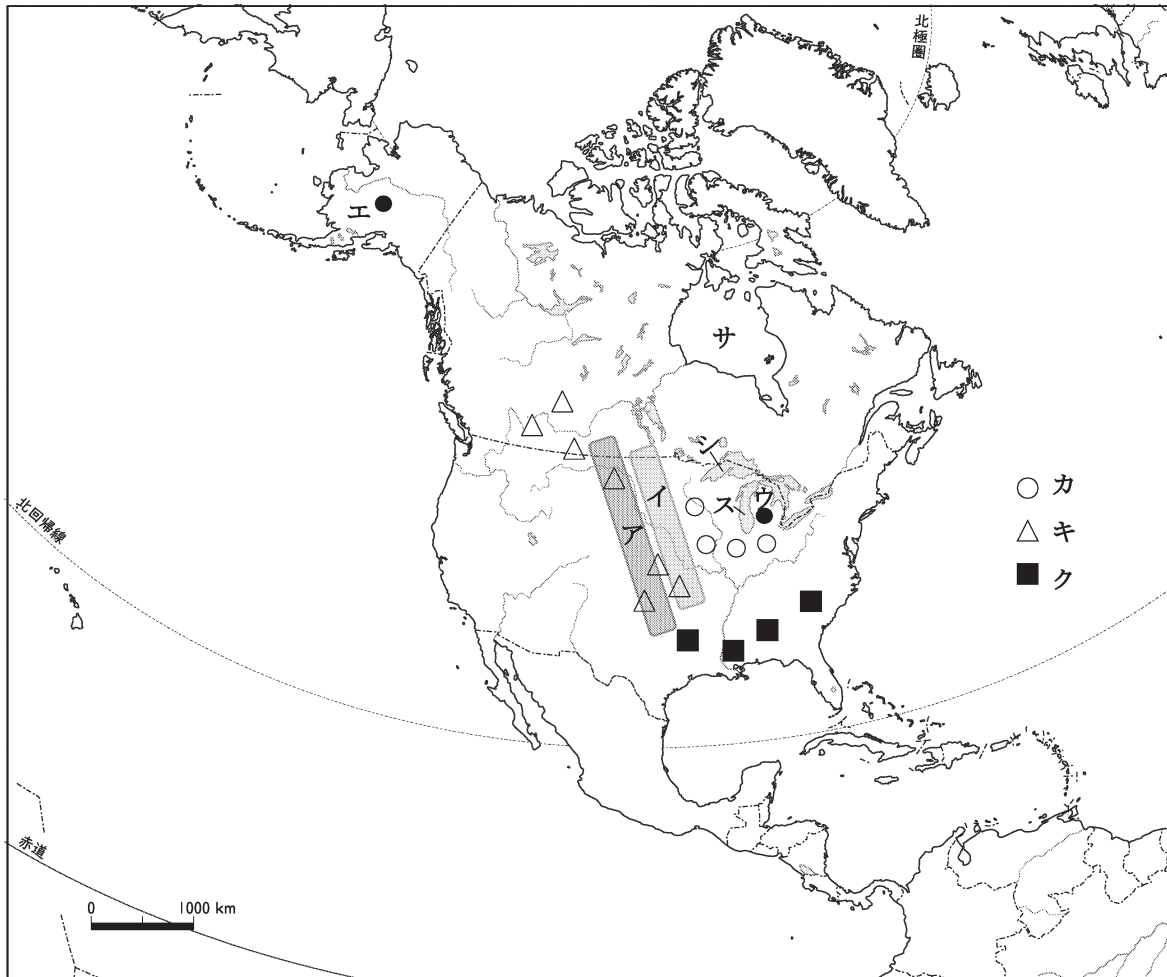


図 1

問 1 図 1 中に示された ア～エ の地域・地点の自然環境について述べた文章として、下線部が**適当でない**ものを、以下の 1～4 から一つ選び、番号で答えよ。

1. ア地域は、ロッキー山脈の東部に広がる台地状の大平原である。土壌が肥沃で灌漑により、さまざまな飼料作物が栽培されている。
2. イ地域は、コロンビア川以西からアパラチア山脈東麓に広がる平原である。黒色の肥沃な土壌に恵まれ、世界有数の穀倉地帯が広がる。
3. ウ地点の周辺から北東岸のニューイングランド地方にかけては、冬に雪が多くなるアメリカ合衆国の多雪地帯である。
4. エ地点は、アメリカ合衆国の飛地で高緯度にあり、寒冷な気候のため農業には適さず人口も少ない。

問2 図1中のカ～クは、綿花、とうもろこし、小麦のいずれかについて、それらの主な産地を示したものである。農作物名とカ～クとの正しい組み合わせを、以下の1～6から一つ選び、番号で答えよ。

	1	2	3	4	5	6
綿花	カ	カ	キ	キ	ク	ク
とうもろこし	キ	ク	カ	ク	カ	キ
小麦	ク	キ	ク	カ	キ	カ

問3 図1中のサの海域の名称は何か、以下の1～4から一つ選び、番号で答えよ。

1. ハドソン湾 2. ラブラドル海 3. セントローレンス湾 4. サルガッソー海

問4 図1中のシ・スの地形は、何の影響で形成されたものか、以下の1～4から一つ選び、番号で答えよ。

1. プレート運動 2. 海岸流や河川の侵食 3. 氷河の侵食 4. 火山の爆発

問5 次の文章を読み、下記の設問に答えよ。

アメリカ合衆国では、①自然条件・社会条件に最も適した作物を選び、栽培する生産方式をとっている。農業人口は、労働人口の約2%未満に過ぎないため、アメリカ合衆国では、販売に重点をおいて大型機械を導入して大規模な（タ）穀物農業を行っている。近年では、②情報通信技術（ICT）を利用して温度や湿度、養分などを自動的に管理して行う（チ）アグリも取り入れられている。

アメリカ合衆国の農業は、農業用機械・農薬の生産や、農作物の流通など、農業を取り巻く関連産業と結びつき発展をとげてきた。なかでも（ツ）は、国境をこえる農作物の流通に大きな影響力をもち、世界の穀物の価格を左右する多国籍企業である。アメリカ政府はさらなる市場の拡大を目指して、③国際協議や二国間の交渉のなかで、関税の引き下げや規制の撤廃を求めている。

一方、多くの農産物を海外に輸出するアメリカ合衆国では、国際的な政治経済の影響を直接に受けることが多い。農業の大規模化が進んだ結果、土壌侵食や農地の荒廃などの問題に直面している地域もある。

1）（タ）～（ツ）にあてはまるもっとも適当な語句をそれぞれ答えよ。

2）下線部①の生産方式を何というか、以下の1～4から一つ選び、番号で答えよ。

1. センターピボット 2. 適地適作 3. フィードロット 4. 地産地消

3) 下線部②の説明について、以下の1～4から**適当でないもの**を一つ選び、番号で答えよ。

1. トラクターなどの大型機械を操縦しながら、ICTを利用して農作物の生育や土壌に関する情報を得ることができる。
2. 農業用ドローンを活用して、農薬散布、農産物等の運搬、鳥獣被害対策に役立てることができる。
3. 農作業の記録がデジタル化・自動化されることで、熟練者でなくても生産活動を主体的に行うことができる。
4. ICTを活用した農業に取り組むことで、作業に従事する人が増えるため労働生産性を劇的に減少させることができる。

4) 下線部③について、アメリカ合衆国が途中で離脱した協定で、日本を含む環太平洋諸国による経済の自由化を目的とし、2018年に結ばれた経済連携協定のことを何というか。もっとも適切な語句を答えよ。

問6 次の文章を読み、(ナ) ～ (ノ) にあてはまるもっとも適当な語句をそれぞれ答えよ。

北アメリカ大陸へのヨーロッパ系移民の入植は、東海岸から始まった。アメリカ合衆国では、植民が開始された17世紀から開拓前線が消滅する19世紀末まで、東部の定住地帯から西へ向かう継続的な人口移動現象である(ナ)運動がみられた。連邦政府は西部開拓を促進するため、公有地を測量・分割する(ニ)制を導入した。この制度によって、農家は1農家につき160エーカー(約65ha)が割り当てられた。

西部開拓に大きな役割を果たしたのが、アメリカ合衆国とカナダの大西洋岸と太平洋岸を結ぶ数本の大陸(ヌ)鉄道である。これによって以前は数か月かかった移動が、わずか1週間に短縮された。

アメリカ合衆国は建国以来、イギリス系住民を基盤とする社会に、多くの移民が融合する(ネ)を理想としてきた。しかし、実現することは難しく、現在では多様な文化をもつ人々が、個性を活かして社会全体として豊かで調和した社会をつくるという(ノ)のたとえが理想とされている。

(こ の ペ ー ジ は 白 紙 で す)